令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
熊本県芦北町

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	2 億 4869 万円	1016 万円
うち令和７年度　交付決定額	1 億 2882 万円（52%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	1 億 1986 万円（48%）	750 万円（74%）
残額	0 円（0%）	266 万円（26%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆生活応援券事業　　事業費：２億３，７７４万円（Ｒ７補正を活用）　※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品等の価格高騰の影響を受けた町民の生活を支援するため、町内の各事業所で使用できる生活応援券（使用期限：令和８年８月まで）を町民１人あたり１万５千円分発行する。

・応援券 225,000 千円（15,000 円×15,000 人）
・換金業務委託料 4,950 千円
・事務費 7,790 千円（職員手当・消耗品費・印刷製本費・郵便料）

令和７年度１２７，７９０千円、令和８年度１０９，９５０千円計画予定

事業者支援

◆保育所等物価高騰対策支援金　　事業費：２０６万円（Ｒ７補正を活用）

物価高騰の影響が生じている保育所、認定こども園の事業者の負担を軽減することで、安定した運営を確保することを目的に支援する。

支援基準額
１施設当たりの定員 20～59 人以下：1 か所等当たり 240 千円
１施設当たりの定員 60 人以上：1 か所等当たり 432 千円
負担割合県：1/2、町：1/2（町負担分について物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定